

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課												
	作成責任者	谷口 智広												
	事業名	コミュニティ助成事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	710113	決算付属資料	92	頁
	施策体系	施策コード	010101	施策名	地域コミュニティ活動を活性化する									
	開始年度	昭和52年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	コミュニティ助成事業実施要綱												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (一般財団法人自治総合センターの助成事業)												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するものとする。											
	対象者	市民	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.2							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()											
	委託先・実施主体等	自治会等市民団体											
	事業概要	一般財団法人自治総合センターが運営するコミュニティ助成事業の受付・申請業務。 申請にあたっては、自治会等市民団体が事業実施に向けて企画立案される段階から制度の趣旨に沿った丁寧な説明を心掛け、京都府と申請団体と蜜に連携をとりながら、申請書類等の点検及び修正依頼を繰り返し行なうことで、事業採択に向けて調整を行なっている。 * 平成30年度は、2事業を申請した結果、内1事業が採択された。											
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費				
負担金補助及び交付金		コミュニティセンター改築補助金						15,000					
関連事業													

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	0	0	0		0			
	②補正予算	2,500	12,300	15,000	13,700				
	③流充用額								
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越									
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑥内訳)	一般財源	0	0	0	0	0			
	国支出金	0	0						
	府支出金	0	0						
	地方債	0	0						
	その他特財	2,500	12,300	15,000	13,700				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	コミュニティ助成事業助成金	種類	雑入	実績金額	15,000	決算付属資料	44	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0.05/0	0.05 / 0	0.05 / 0	0.05 / 0					
⑤概算人件費	400	400	400	400	400				
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,900	12,700	15,400	14,100					
⑦執行額	2,500	12,300	15,000						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		採択件数	件		1 / 5	1 / 5	1 / 5	/ 5	5
	決定金額	千円		2,500/5,000	12,300/5,000	15,000/5,000	/	5,000	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標		
			申請件数	回	1 / 5	1 / 5	2 / 5	/ 5	5
			単位あたりコスト		2500.0	12300.0	7500.0		
			単位あたりコスト					/	

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地域コミュニティの拠点施設を整備し、場の提供を図ることにより、地区住民の相互信頼とコミュニケーション意識の向上に効果が生じ、持続可能な地域づくりに繋がる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	自治総合センターの財源のみで補助しており、最も有効な手段と考える。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	申請全てが採択されるわけではないが、京都府と調整して採択されるようはたらきかけている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		最も補助額が高額であるコミュニティセンター助成事業が2年連続で採択された。	
今後の課題及び方向性		今後もコミュニティセンター助成事業の申請が続く予定であり引き続き地元調整及び京都府との情報交換を行っていく。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	<p>所見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業として、というよりも事業評価シートの記入方法、市の担う事務的役割等を明確にわかる様、記入していただきたい ○建物等の将来に向けて、市の財政負担のないように助成金を運用して頂ける様、望みます ○担当している業務の可視化 ○広報を、今年度速やかにHPでされるということなので、早期に進められたい ○募集方法については、庁内募集だけでなく、公平性・透明性を踏まえて検討して下さい ○複数、申請があった場合の優先順位の決定方法についてきまりが必要

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・住民主体のまちづくり活動の呼び水としても優先度が高い事業である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・継続実施団体や新規団体による取組もあるが、申請件数が減少しており、それに伴い単位コストが増加している。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・アンケートの実施や実績報告により適切に把握されている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	7月豪雨災害の被害で地域活性化に取り組む余裕がある団体が少なかったこともあり、申請件数は昨年度と比べて減少したものの、相談件数は1年で34件と多かった。昨年度から継続的に実施されている団体だけでなく、新規に活動に取り組まれる団体も多く、住民主体のまちづくり活動の呼び水として機能している。		
今後の課題及び方向性	○事業が主体的かつ自立的に運営されていくための中間支援のあり方の検討が課題である。 ○平成29年度から引き続き、補助率を継続年度に応じて変更することで自立を促進する。			

	所見
庁内及び外部による評価（行革担当課記入） 二次評価（庁内評価）	
三次評価（外部評価） （棚卸し評価） （行革担当課記入）	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	みんなで解決支援事業（ふくれボ）と事業統合を行うため、本事業の予算は要求しない。
	予算額への反映状況（対H31） <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課												
	作成責任者	谷口 智広												
	事業名	集会所等維持管理関連事務事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	710202	決算付属資料	92	頁
	施策体系	施策コード	010101	施策名	地域コミュニティ活動を活性化する									
	開始年度	平成1年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	地域活動や防災活動の拠点である集会所の維持により、施設の安全性や機能・利便性が向上し、地域コミュニティの活性化を図る。										
	対象者	市民 自治会	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	・市有集会所施設の維持管理業務(建物総合損害保険料) ・市及び地元所有集会所に関する維持管理に係る業務(補助制度の調整、地元説明資料作成等)										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		旅費	国府等との協議							51		
需用費		消耗品							22			
役務費		保険料、郵送料							328			
使用料及び賃借料		複写機使用料、高速道路通行料							104			
関連事業	公共施設民間譲渡事業(集会所施設)(まちづくり推進課)											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
	配当予算	①当初	434	427	421	371	339			
		②補正予算			0					
		③流充用額	0	△4	88					
		④繰越額計	0	0	0	0	0			
	前年度繰越									
		次年度繰越								
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	434	87	161	30	19			
		国支出金	0	0						
		府支出金	0	0						
		地方債	0	0						
		その他特財	0	336	348	341	320			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	集会所損害保険料	種類	雑入	実績金額	299	決算付属資料	44	頁
		特財名称	電柱類設置貸付収入	種類	土地建物貸付収入	実績金額	31	決算付属資料	30	頁
	人件費	0.15/0	0.15 / 0	0.1 / 0	0.1 / 0					
⑤概算人件費	1,200	1,200	800	800						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	1,634	1,623	1,309	1,171						
⑦執行額	394	395	505							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	90.8%	93.4%	99.2%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		民間譲渡に至った件数(累計)	件	1 / 43	4 / 43	8 / 43	/ 43	43
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		集会所譲渡に向けた機能補修件数(累計)	件	3 / 43	7 / 43	10 / 43	/ 43	43
		単位あたりコスト		131.3	56.4	50.5		
地元合意に至った件数(累計)	件	4 / 43	10 / 43	13 / 43	/ 43	43		
単位あたりコスト		98.5	39.5	38.8				

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・公共施設マネジメント実施計画に基づき、地域コミュニティに欠かすことのできない集会施設の譲渡に向けて、目的・目標を定めて実施している。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・集会施設の機能補修、土地の境界確定及び譲渡に係る認可地縁団体の設立等、地元自治会との調整に時間を要する。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標については、公共施設マネジメント基本計画に基づき、43の集会施設全てを譲渡することとしている。地元で集会施設を管理運営してもらうことでコスト削減に繋げる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		公共施設マネジメント実施計画においては本年度4件の譲渡を予定し4件実施。また、国府との補助金調整も行った。	
今後の課題及び方向性		引き続き、集会所維持に関する業務を行っていく。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内 容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課												
	作成責任者	谷口 智広												
	事業名	集会施設等整備事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	710210	決算付属資料	92	頁
	施策体系	施策コード	010101	施策名	地域コミュニティ活動を活性化する									
	開始年度	平成1年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	福知山市集会施設等整備事業補助金交付要綱												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	地元自治会が所有する集会施設等の整備に対して支援を行うことにより、地域活動や防災活動の拠点である集会施設の機能性や利便性を向上し、地域コミュニティの活性化を図ることを目的とする。									
	対象者	市民 受益者(自治会を対象)	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.1					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	自治会									
	事業概要	■各自治会が主体となって施行する地元所有の集会施設整備に対して、福知山市集会施設等整備事業補助金交付要綱に基づき、申請のあった自治会に対して補助金を交付する。									

主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費
	負担金補助及び交付金	篠尾中央集会所、東野町公民館、市原公会堂、今西中公民館	4,342

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	1,010	708	4,343	402	3,302				
		②補正予算	0	0	0						
		③流充用額	0	0	0						
		④繰越額計	0	0	0	0	0				
	前年度繰越										
	次年度繰越										
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	0	0		0	0				
		国支出金	0	0							
		府支出金	0	0							
		地方債	0	0							
		その他特財	1,010	708	4,343	402	3,302				
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興基金		種類	基金繰入金	実績金額	4,342	決算付属資料	34	頁
		特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.25/0	0.1 / 0	0.2 / 0	0.2 / 0					
⑤概算人件費		2,000	800	1,600	1,600						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		3,010	1,508	5,943	2,002						
⑦執行額		1,010	708	4,342							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		補助件数	件	2 / 2	2 / 2	4/4	/ 4	-
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		要望に対する実施率	%	2 / 2	2 / 2	4/4	/ 4	100%
単位あたりコスト			505.0	354.0	1085.5			
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・老朽化する集会所施設が増えておりニーズは高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・平成29年度より制度を改め補助率を1/3で統一し上限額を定めることにより、補助率を明確化し、コスト削減及び事務効率化が期待できる。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標については、必要性を考慮した上で地元要望に全て応えるようになっている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	目標どおり4件の補助を行った。	
	今後の課題及び方向性	公共施設マネジメント計画との関連で地元所有の集会所施設が増えていく。また、今後ますます老朽化集会所施設が増えていくことが懸念される。		

		所見
庁内及び外部による評価 (棚卸し評価)	二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
	三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	近年では各集会所施設の老朽化が進むだけでなく、公共施設マネジメント計画に基づく市有集会所の譲渡により、これまで市有であったものが地元所有となるため、今後は更に本補助金への要望が増えることが予想され、本補助金の必要性は高いと料する。なお、前年度に比べ、要望が増加したため、予算要求額も大幅増額となっている。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課									
	作成責任者	中田 幸夫									
	事業名	自治会長関係事業									
	会計情報	款 総務費	項 総務管理費	目 一般管理費	会計 一般会計	事業コード 720139	決算付属資料 56	頁			
	施策体系	施策コード 010101	施策名	地域コミュニティ活動を活性化する							
	開始年度	昭和36年度									
	終了予定年度	令和2年度									
	関連計画等	—									
	根拠法令等	自治会長に対する事務委嘱要綱									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()									

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	自治会長に対する事務委嘱要綱に基づき、自治会長に行政事務の一部を委嘱し、円滑な行政運営と住民自治を実現する。										
	対象者	自治会長	対象者数	327	単位あたりコスト	356.8						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	自治会長会設営等：(株)レントオール福知山、舞台照明CREW SOLOOK										
	事業概要	・行政事務の円滑化を図るため、自治会長に対する事務委嘱要綱に基づき、自治会長に行政事務の一部を委嘱し、円滑な行政運営を行う。 1 委嘱事務・・・市広報誌等の配布、周知事項の連絡、各種募金の取扱い等 2 自治会長運営委員会の開催(年2回) 3 自治会長会の開催(年2回) ・地域(市民)と行政とのパイプを活用した「風通しのよい市役所」の実現を目指すことを目的として、自治会ごとに「地区担当職員」を配置する。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費			
		報酬	地方自治法に基づく自治会長への報酬						100,547			
報償費		自治会長運営委員への報償費						1,416				
需用費		用紙等消耗品						318				
役務費		郵送料						777				
旅費、委託料、使用料及び賃借料	自治会長会会場設営等、施設使用料						1,197					
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	104,250	103,926	104,634	105,668	105,746					
		②補正予算	66	24	0							
		③流充用額			378							
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越			0	0	0	0					
		次年度繰越		0	0	0	0					
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	104,316	103,950	104,997	105,659	105,737					
		国支出金	0	0	0	0	0					
		府支出金	0	0	0	0	0					
		地方債	0	0	0	0	0					
		その他特財	0	0	15	9	9					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地縁団体台帳交付手数料	種類	手数料	実績金額	5	決算付属資料	12	頁		
		特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.22/0.20	0.63 / 0.45	1.17 / 0.92	1.17 / 0.92						
⑤概算人件費		2,260	6,165	11,660	11,660							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		106,576	110,115	116,672	117,328							
⑦執行額		103,635	103,769	104,255								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		99.3%	99.8%	99.3%		0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		自治会長会開催数	回	2/2	2/2	2/2	/ 2	2
		文書送達件数(各戸配布)	回	62/55	40/55	41/55	/ 50	40
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		地区担当職員の活動件数	回	804/1308	907/1308	997/1308	/ 1308	1308
		単位あたりコスト		132.6	121.8	104.6		
			/	/	/			
			単位あたりコスト					

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	市民にとって最も身近な組織である自治会と市は、連携を保ち円滑な住民サービスの提供及び各種施策の推進を図っていく必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	市民への行政情報提供のための各種お知らせ等の回覧や各戸配布については、自治会のネットワークが非常に効率的な手段となっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	地区担当制度により、地域の代表者である自治会長と定期的に連絡をとり「地域の声」を聞き、地域課題に関する施策や行政事務を円滑に進めることができています。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	自治会長事務委嘱要綱に基づき、広報の配布などの事務を委嘱し市政の実施に協働で取り組んでいる。		
今後の課題及び方向性	平成28年度の公開事業検証において「あり方の見直しが妥当」との意見を受けており、自治会長への事務の委嘱のあり方などについて検討を進める。		

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内 容
来年度方針	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし 	引き続き、自治会長との連携をとるとともに、自治会長会や委嘱事務のあり方についても、自治会長運営委員等との協議を継続する。
	予算額への反映状況(対H31) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充 	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】